

令和6年度 旧本郷第一小跡地公園整備計画 第1回町民懇談会

■日時・場所

令和6年7月29日（月） 18：30～20：45

本郷生涯学習センター 大会議室

■参加者

17名

■事務局

7名

■開催概要

令和6年度の活動の「はじまりの会」として、「旧本郷第一小学校跡地利活用実施計画」（令和5年度策定）及び令和6年度の実施内容およびスケジュールについて説明し、質疑応答を行った。

加えて、旧本郷第一小学校跡地における活動の萌芽を促すため、参加者間がつながる機会を設け、今年度跡地で実施したいこと、できそうなことのアイディアを出し合った。

■スケジュール

時間	実施内容
18：30～	1. 開会
	2. あいさつ
	3. 職員紹介
18：33～	4. 旧本郷第一小学校跡地利活用実施計画について
19：30～	5. 今年度の実施内容と予定について
19：40～	(休憩)
19：45	6. あとちで遊ぼう・楽しもう会議
20：40	7. 今後の予定

■内容

1. 開会
2. あいさつ
3. 職員紹介
4. 旧本郷第一小学校跡地利活用実施計画について

旧本郷第一小学校跡地利活用実施計画について、事務局より説明。

主な意見は次の通り。

○質問者

- ・跡地のシンボルとなるメタセコイアには「平和」という花言葉があるが、それはどのようにビジョンに盛り込んでいくのか。
- ・向井羽黒山城との連携については、どのように考えているか。
- ・南側町有地のスポーツについて、スケートボード等も1つの選択肢になるが、それはどのように考えているか。
- ・キッチンカーのスペースについて記載されているが、企画はどのように考えているか。

○事務局（コンサル）

- ・基本的な考え方にある「あらゆる人がつながる」、「未来へつながる」等は、メタセコイアの花言葉である「平和」につながる考え方である。一緒に伝えていければ良いのではないか。
- ・向井羽黒山城との関連については、今後、跡地を活用した活動が始まっていく中で、歴史を絡めた企画も出てくるものと考えられる。
景観の面において、跡地から見える白鳳山等を意識したデザインにする等、計画に盛り込んでいる。
- ・町有地については、ストリートスポーツ等で中高生に利用してほしいという声があった。
普段はストリートスポーツで使用し、イベント時は駐車場として利用する等ハイブリットな使い方ができればよいと考える。
- ・キッチンカーの企画については、今年度から町民のみなさんにも参加頂きながら考えていきたいと考える。これまでも、「木陰があるところでキッチンカーで買ったものを食べられたら良い」等の意見があった。

○質問者

- ・新潟市の白山神社には、境内に商店街の紹介の看板があった。旧本郷第一小学校跡地にも観光案内板の設置等を要望する。

○事務局（町）

- ・景観に配慮した上で案内看板の整備も検討していく。情報発信も重要と考えており、人が流れるようなサインを入れ込んでいければと考える。

○質問者

- ・メタセコイアの花言葉に「楽しい思い出」というものもある。それはなくしたくないと思っている。

○事務局（コンサル）

- ・先ほどの「平和」もあわせて、活用し継承していければと考える。

○質問者

- ・昨年のWSでもお願いしたが、樹木医の診断では、メタセコイアは盛土されて木の根を痛めて

いるとの話があった。盛土を取り除く件はどうなっているのか。

○事務局（町）

- ・町としては樹木医に詳しく意見を聞き、検討していきたいと考えている。

○質問者

- ・すでに過去に樹木医の診断を受けている。
メタセコイアは健康だが、根本に盛土されていると根が傷むとの診断であった。
これまでも盛土の撤去について町にたずねたが、具体的な回答を聞いていない。

○事務局（コンサル）

- ・本件は一度町で持ち帰り、検討させて頂く。

○質問者

- ・各市町村に様々な公園がある。実施計画に示されているような場所をどのように活用してみんなに使ってもらうかが大切だと思う。
企業とも連携し、他にはない魅力ある公園にしてほしい。
オープンカフェの意見が多かったと説明があったが、賛成である。テラス席を設けてほしい。
子どもたちの声を聴くのが楽しい。
常設のオープンカフェを作れば、他市町村からも人が来るのではないかな。

○事務局（コンサル）

- ・本郷で飲食できる場所が減ってしまったことはWSでも多く意見が出ていた。
一方、ここで常設のカフェをするのは事業としてはハードルが高い。
現段階ではキッチンカーを誘致し、カフェのような機能のある場所にできればと考えている。

○質問者 ※その他個別意見

- ・外周が 300m か 400m あると思うが、親子で走れるちょっとしたコースがあると良いのではないかな。
- ・冬場に小山で子供がソリ・スキー遊びが出来ると良いのではないかな。
- ・冬場屋内で子どもが遊べるスペースはどの位の広さかな。
- ・敷地北側で自転車遊びができるように、整地してほしい。

5. 今年度の実施内容と予定について

今年度の実施内容とスケジュールについて、事務局より説明。

6. あとちであそぼう・楽しもう会議

自己紹介（昔好きだった遊びと跡地でやってみたいこと）をした後、今年度跡地で実施したいこと、できそうなことについて、アイディアを出し合った。

最後に、各ファシリテーターより、各グループで出たアイディアを発表し全員に共有した。

各グループにおける意見は次の通り。

グループA

- ・一昨年、あとちで実施した芋煮が参加者に喜ばれ、楽しめたので、ぜひやりたい。その時は囲炉裏ストーブも借りて、地元から提供していただいたさつまいもで焼き芋もでき、喜ばれた。
- ・食べ物と遊び等の様々なプログラムを組み合わせ、一昨年の「あとちであそぼう」のようなイベントができれば良いのではないかと。バラバラに小さく実施するより、みんなで一緒に実施すれば、空間的に見栄えがするし、人も集まる（あとちであそぼうまつりへの提案）。
- ・子どもの遊び以外のプログラムもあると、幅広い年代の人が楽しめるので良いのではないかと。
＜プログラムのアイディア＞
 - ・ヨガ（本郷でヨガ教室をやっている）
 - ・ズンバ（サンバのようなダンス）
 - ・ニュースポーツのモルックは今人気がある。町のスポーツ推進員が詳しい（クラブ衆）。
 - ・トランポリンを借りてきてはどうか。とても楽しくて人が集まる。町内のイベントで見たことがある。
 - ・紙ひこうき大会をやりたい。高齢者が子どもに教える。
 - ・広い敷地を活かして、連凧も面白そう。オハラブレイク（猪苗代の音楽祭）でもやっていた。
 - ・会津名物の唐人凧も良い。顔を書く等のワークショップをして、実際にみんなで凧揚げをしたら楽しいのではないかと。唐人凧づくりの名人に教えてもらえるかもしれない。
 - ・メタセコイヤを活用した遊びができないか。ツリークライミング、ブランコ、スラックライン等。

グループB

【多世代でたのしむ場づくり】

- ・実施計画では、この場は「子ども」が中心となっているが、廃校になったことでもわかるように、本郷地域の子どもは減ってきている。しかし、元気な引退世代はたくさんいる。そこで、あとちは、子どもだけでなく、多世代でみんなが楽しめることができる場所になったらいいと思う。
- ・私は、みんなと楽しいことができれば、それでうれしい。
- ・大きな企画をしなくても、そこにいて見守るだけで大切な役割になることがある。
- ・いろんなことができる大人、シニアが子どもに教えたり、場をつくったりできるといい。

【音楽イベント】

- ・参加者の中にも、サックス・ジャズ演奏が出来るメンバーがいる。そういった多彩なアクティビシニアに活躍してもらってはどうか。
- ・きちんと楽しいことをしたい。例えば、昔からの伝統的な盆踊りも大切だが、結局誰もあまり踊っていない。今の子どもや若い人が楽しくなる踊りたくなるような今どきの盆踊り、音楽イベントをしてはどうか。

- ・今の小学生は、授業でもダンスがあるので、とても上手にダンスをする。小学生のダンスの発表の場をつくれば保護者も楽しみながら参加するのではないかな。
- ・音楽イベントは、音響とミキシングが出来る人がいればすぐにでもできるのではないかな。

【アート・芸術】

- ・自己紹介では、アート、芸術の視点が少なかったが、会津美里ならではのアートを体験・実施できる場、ワークショップというのも楽しいと思う。
- ・会津本郷焼とコラボしてワークショップをできないか。(モザイクやクラフト等)
- ・映画祭りも面白い。せっかくスクリーンを張るなら、大画面でゲームをしてもいい。今の子ども達がゲームばかりしているなら、そのゲームを皆でもっとたのしくするのもいいと思う。

【スポーツ】

- ・スポーツの視点も必要。例えば、あとちを始点としてまちでオリエンテーションをする等はどうかな。向羽黒山や窯元をコースに入れる。他のイベントと同時開催してもよいのではないかな。

【飲食の試行】

- ・私もカフェに座って、楽しく過ごす人たちをみたい。
- ・カフェをしたいなら、まずは自分でやってみてはどうか。誰かにやってもらうことを期待するだけでなく、自ら活動しよう。

【その他（質問）】

- ・実証ワークショップやプレハブ設置の際、屋根はかかるのか。日差しが強く、日影がないとなにかと活動をしづらいように思う。
- これまでのヒアリング等でも、屋内や半屋内のスペースの意向が強く、実施計画でも、雨天でも活動が出来る「大屋根」の空間や東屋を記載している。その為、今年度の実証ワークショップにおいても、プレハブだけでなく、テントやタープ等で庇や日影をつくることを検討している。(コンサル)

グループC

【ドローン】

- ・跡地からドローンをあげて、地上にスクリーンを設置して、地域の全体の状況を住民のみんなで見ると盛り上がると思う。
- ・町がドローンを鳥獣対策等で持っている（買う）のであれば、それが使えるのではないかな。

【コンサート】

- ・メタセコイヤをバックにコンサートをやりたい。
- ・クリスマスのイベントにあわせてやると良い。

【メタセコイヤでクリスマスツリー】

- ・メタセコイヤに飾り付けをして、巨大なクリスマスツリーにすると盛り上がる。
- ・ただ、大きなメタセコイヤにどうやって飾り付けをするのか、メタセコイヤの負担にならないか等は気になる。

【映画祭】

- ・公園で、みんなが楽しめる映画が見られるとよい。
- ・光の問題があるのなら、夜間にやるとよい。
- ・実現に向けては、著作権の問題を確認する必要がある。
- ・コンサートもそうだが、周辺への音響の問題もある。

【芸術祭】

- ・以前、街なかにインスタレーションがあるアートイベントがあったが、あれは楽しかった。あのようなイベントがあるとよい。
- ・実際に関わったが、まあまあ大変だった記憶がある。

【ハロウィンイベント】

- ・仮装をしてハロウィンイベントをすると面白い。

【芋煮】

- ・寒い時期のイベントをするのであれば、芋煮を一緒にしてもよい。

【火起こし】

- ・寒い時期では、火起こし自体もイベントになると思う。他のイベントと一緒にやるとよい。

7. 今後の予定

8月11日に開催予定の実証実験ワークショップ（水遊び）と、あとち利活用モニターの募集について、事務局より説明。

8. 閉会